

さがえ市議会だより

令和6年(2024)

Letter

05/15

No.161



特集

寒河江市の明るい未来のため活発な意見交換

寒河江高校生徒会

+ 寒河江市議会

Topics

令和6年度予算審議

特集

寒河江高校生徒会

+

寒河江市議会



本市議会が開催する高校生との意見交換会も3回目を迎えました。今回は寒河江高校生徒会の皆さんを招き、高校生のまちづくりなどに対する率直な意見を伺いました。

意見交換会は、本市議会として初めて「ワールドカフェ」という手法を取り入れ、「寒河江市の今と未来」をテーマとして実施しました。



ワールドカフェって??

カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、少人数に分かれたテーブルごとに自由な対話を行い、ほかのテーブルとメンバーを入れ替えながら対話続ける手法。

生徒の皆さんが少しでも自身の思いを話しやすい環境をつくることを考え、ワールドカフェ方式を取り入れました。

テーマ①

寒河江市の良いところ、残念なところはなんですか。

良いところ

■人と人との繋がりがあり、温かみがある。

■自然が豊かで、景観が良い。

■災害が少ない。

■ラーメンがおいしい。

■子育て施策に力を入れている。

■神輿の祭典などの伝統的なイベント(祭り)がある。

■足湯が良い。

■さくらんぼをはじめとする農産物が魅力的。

■バスや左沢線の本数が少ない。

残念なところ

■街灯が整備されていない。

■フロラSAGEを充実させてほしい。

■学習スペースが少ない。

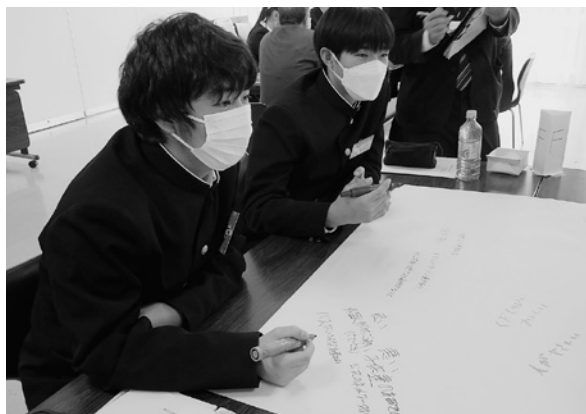
■まちのメインとなる場所がない。

■中高生向けの楽しめる場所が少ない。

■レジャーや宿泊施設が少ない。

■Suicaが寒河江駅までしか導入されていない。

■Suicaが寒河江駅までしか導入されていない。



テーマ②

10年後の寒河江市が「住みたいまち」になっていたら、どんなまちになっているでしょうか。

- 若者向けの施設や大型商業施設が整備されている。
- 公共交通機関が充実している。
- 広い公園の整備など子育てしやすい環境が整っている。
- 寒河江の温泉を利用した医療施設がある。
- イベントなどが活発で、地域のつながりが深いまち。

意見交換会を終えての感想を聞かせてください。

生徒会役員

■寒河江市について、自分では気づいていなかった良いところや、感じていなかった課題を知ることができた。もっと寒河江を良くしたいと考えるとともに、学校全体で貢献できるように頑張っていきたいと改めて思った。また、普段はなじみのない議場に入り、席に座るといふ貴重な体験ができた。

■さまざま意見について考え、これからは高齢者に向けたことと若者に向けたことの両方の面から何かをすることが将来に向けて重要になるのだと感じた。

■今回は会話を楽しむことを大切にする「ワールドカフェ」という方法で意見交換を行った。自分たちに求められていることは、多角的な観点でまちを見つめ、足りない部分を補うための話し合いをしていくことだと、この会を通して思った。

議員

■初めてのワールドカフェ方式での意見交換会だったが、リラックスした雰囲気の中で活発な意見交換を行うことができた。



■生徒達は、身の回りの交通網や働く場所、医療、子育てする環境など、社会人として必要な事柄を具体的に考えていた。さまざまな意見を伺うことができた充実した意見交換会となった。

■伝統文化や自然景観、特産品などの本市の魅力をもっと磨き上げて広報すべきだという、とても核心を突いた意見をいただくことができた。

寒河江高校生徒会の皆さん、貴重な意見ありがとうございました。

ここがポイント



定例会で審査した議案のうち、特に皆さんに知っておいてほしいことをピックアップします。

※金額は、1万円未満を四捨五入して表記しています。

令和6年度予算

議第7号～議第15号

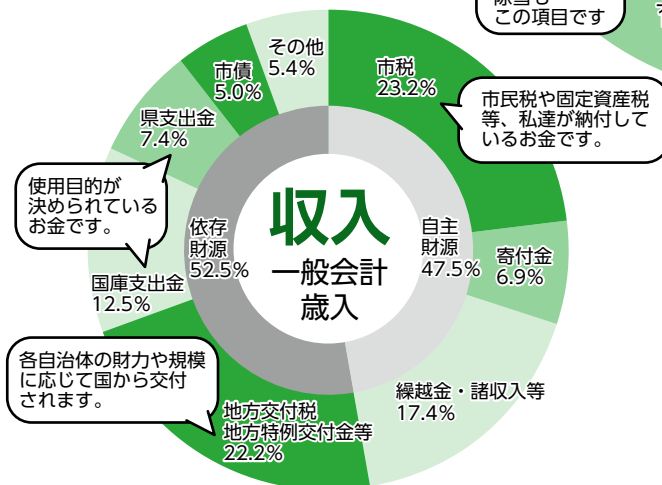
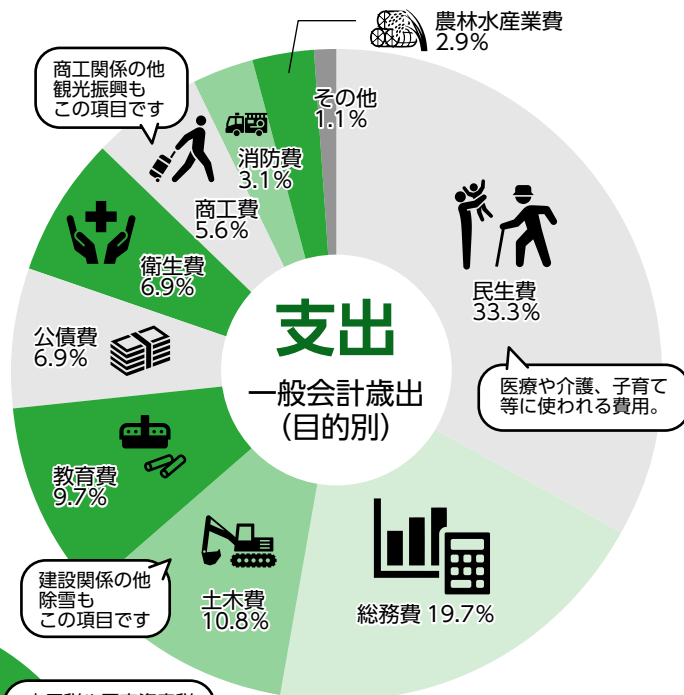
寒河江市の令和6年度予算を可決

一般会計予算

217億6000万円

対前年度比 1億4000万円
0.6%増

一般会計や市立病院事業会計、国民健康保険特別会計など、市長から寒河江市の令和6年度予算案が提案され、本会議及び予算特別委員会で審査しました。その結果、全ての予算案が提案どおり可決されました。



主な事業会計		収入	支出
市立病院	収益的	20億1700万円	21億 400万円
事業会計	資本的	2億3015万円	2億6430万円
水道事業	収益的	10億8062万円	10億3600万円
会 計	資本的	1億1875万円	6億5715万円

主な事業会計	収 支
国民健康保険特別会計	40億2947万円
介護保険特別会計	44億7643万円

中学校統合に向けた計画を策定

○ 教育費 学校再編整備事業費 5435万円

新しい中学校づくりの準備のため、改定された学校施設整備計画に基づき建設候補地選定や施設整備基本構想・基本計画の策定等を行うもの。

【こんな質疑が行われました】

Q. 基本構想・基本計画の策定について、具体的な業務はどのようなものか。

A. 主なものとしては、施設配置のゾーニング（区分け）や土地利用計画図の作成、敷地造成の概略の検討を考えています。

市役所に非常用発電設備を整備

○ 総務費 庁舎施設整備事業 7522万円

事業の主なものとして、災害時等における非常用発電設備の市庁舎への整備と公用の電気自動車のための充電設備を車庫へ設置するための配線工事を行うもの。

【こんな質疑が行われました】

Q. 非常用発電設備の詳細は。

A. 災害時には市庁舎1階に災害対策本部が設置されるため、1階と2階の全ての照明とコンセントが使用できるような発電設備を設置する予定です。



令和5年度補正予算

チェリーランドに多機能型休憩スポットを整備

○ 土木費 チェリーランド・ギャザリングスポット整備事業 3億4995万円

国道112号線通行者が利用するトイレの機能に加えて、休憩スペースや授乳・調乳等乳幼児スペース、コインシャワーなどのさまざまな機能を有するギャザリングスポット（多機能型休憩スポット）を整備するもの。



イメージ図

請 願

健康保険証を廃止せず存続を求める意見書の提出に関する請願

請願者：山形県社会保障推進協議会 会長 高木紘一

紹介議員：太田陽子

【請願概要】

下記項目について、国への意見書提出を求める

- ・マイナ保険証の運用について、トラブルが起こらない抜本的なシステムを構築すること
- ・マイナ保険証と並行して、現行の保険証を廃止せず使用できるようにすること

この請願は賛成少数で不採択としました。

議 論 ク ロ ー ズ ア ッ プ

【討論要旨】

健康保険証を廃止せず存続を求める意見書の提出に関する請願（請願第1号）

賛成



無会派
太田 陽子 議員

医療機関でマイナ保険証のトラブルに不安。まだ、保険証を残して

12月から現行の保険証の廃止が決まっているが、社保協が行った医療機関へのアンケートでは、医療現場での大混乱が予想される。マイナ保険証の利用率が5%と進まない中、現段階では時期尚早ではないか。マイナカードの必要性は分かるが、保険証を廃止して困るのは往診診療や発熱外来など、窓口に来られない方、高齢者や障がい者の方々と、昼夜を問わず頑張っておられる医療従事者の方々である。マイナ保険証と現行の保険証の併用を求める請願に賛成である。

反対



壮風会
後藤健一郎 議員

期限を設けずに、現行の保険証をこのまま使い続けることには反対

資格情報のひも付けエラーや機器の接続トラブルがあったため不安だという意見はよく分かる。しかし、厚労省によると、資格過誤に起因する事務負担が、保険者・医療機関等あわせて年間約80億円程度あると試算されており、これらの問題は、現行の保険証を使い続ける限り今後も発生する。運用についてトラブルが起こらないシステムにし、国民の不安を払拭するための措置完了が大前提だが、期限を設けず現行の保険証を使い続けるよう求めるこの請願の採択には反対である。

賛成



さわやか・立憲クラブ
渡邊 賢一 議員

お年寄りや障がい者に優しい政策を

市民の約2割に当たる7千人以上がマイナンバーカードを取得しておらず、また、取得していても2千人以上が保険証とひも付けていない状況となっている。高齢者や障がい者、DV被害者などプライバシー保護が必要な社会的弱者が多数だ。地区別では、高齢化率が高い白岩、醍醐、三泉、高松及び柴橋の各地域の方々が、それに代わる「資格確認書」が必要になり、大変困ると予想される。チェリンペイが使えないのと同じように、紙ベースでしっかりフォローすべきである。

提出議案等と採決結果

可決・否決……一般議案、予算等
同意・不同意……人事案件等
認定・不認定……決算議案等
承認・不承認……専決処分議案等
採択・不採択……請願・陳情

令和 6 年 3 月 定 例 会									
議案番号	議 案 名	採決結果	議案番号	議 案 名	採決結果				
承認 第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度寒河江市一般会計補正予算 (第8号))	承認 (全会一致)	議第20号	寒河江市職員の勤務時間、休暇等に関する 条例の一部改正について	可決 (全会一致)				
議第1号	寒河江市教育委員会教育長の任命について	同意 (全会一致)	議第21号	寒河江市会計年度任用職員の給与及び費用 弁償に関する条例及び寒河江市職員の育児 休業等に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)				
議第2号	寒河江市醍醐財産区管理会財産区管理委 員の選任について	同意 (全会一致)	議第22号	佐藤文庫図書購入基金条例等の廃止について	可決 (全会一致)				
議第3号	令和5年度寒河江市一般会計補正予算 (第9号)	可決 (全会一致)	議第23号	寒河江市都市計画税条例の一部改正について	可決 (全会一致)				
議第4号	令和5年度寒河江市国民健康保険特別会 計補正予算(第1号)	可決 (全会一致)	議第24号	寒河江市高齢者寿賀祝品等支給条例の一部 改正について	可決 (全会一致)				
議第5号	令和5年度寒河江市後期高齢者医療特別 会計補正予算(第2号)	可決 (全会一致)	議第25号	寒河江市医療費支給に関する条例の一部 改正について	可決 (全会一致)				
議第6号	令和5年度寒河江市水道事業会計補正予 算(第2号)	可決 (全会一致)	議第26号	寒河江市市民浴場に関する条例の一部改 正について	可決 (全会一致)				
議第7号	令和6年度寒河江市一般会計予算	可決 (全会一致)	議第27号	寒河江市介護保険条例の一部改正について	可決 (全会一致)				
議第8号	令和6年度寒河江市国民健康保険特別会 計予算	可決 (全会一致)	議第28号	寒河江市指定地域密着型サービスの事業 の人員、設備及び運営に関する基準を定 める条例等の一部改正について	可決 (全会一致)				
議第9号	令和6年度寒河江市後期高齢者医療特別 会計予算	可決 (全会一致)	議第29号	寒河江市水道事業及び下水道事業の設置 等に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)				
議第10号	令和6年度寒河江市介護保険特別会計予算	可決 (全会一致)	議第30号	寒河江市水道給水条例及び寒河江市水道 事業に係る布設工事監督者の配置基準及 び資格基準並びに水道技術管理者の資格 基準に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)				
議第11号	令和6年度寒河江市介護認定審査会共同 設置特別会計予算	可決 (全会一致)	議第31号	屋内型児童遊戯施設、キャンプ場、グラン ピング場、RVパーク及び国際チェリー パークに係る指定管理者の指定について	可決 (全会一致)				
議第12号	令和6年度寒河江市財産区特別会計(高 松、醍醐、三泉)予算	可決 (全会一致)	議第32号	寒河江市立にしね保育所に係る指定管理 者の指定について	可決 (全会一致)				
議第13号	令和6年度寒河江市下水道事業会計予算	可決 (全会一致)	議第33号	寒河江市いこいの森に係る指定管理者の 指定について	可決 (全会一致)				
議第14号	令和6年度寒河江市立病院事業会計予算	可決 (全会一致)	議第34号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の 一部変更について	可決 (全会一致)				
議第15号	令和6年度寒河江市水道事業会計予算	可決 (全会一致)	議第35号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の 一部変更について	可決 (全会一致)				
議第16号	寒河江市立病院事業の設置等に関する条 例及び寒河江市監査委員条例の一部改正 について	可決 (全会一致)	議第36号	令和5年度寒河江市一般会計補正予算 (第10号)	可決 (全会一致)				
議第17号	寒河江市課制条例の一部改正について	可決 (全会一致)	請願 第1号	健康保険証を廃止せず存続を求める意見 書の提出に関する請願	不採択 (賛否表参照)				
議第18号	寒河江市情報公開条例の一部改正について	可決 (全会一致)	議会議案 第1号	寒河江市議会委員会条例の一部改正について	可決 (全会一致)				
議第19号	寒河江市行政手続における個人番号の利 用に関する条例の一部改正について	可決 (全会一致)	令和6年3月定例会の 議案等はここから						

賛否表(賛否が分かれたものや、退席などがあった場合に表示しています。)

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	採決結果
	柏倉 信一	佐藤 政人	野口康 一郎	児玉 崇	月光 裕晶	安孫子義 徳	太田 陽子	佐藤 耕治	後藤健一 郎	渡邊 賢一	伊藤 正彦	古沢 清志	太田 芳彦	沖津 一博	荒木 春吉	阿部 清	
請願第1号	※	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	○	退	×	不採択

○は賛成、×は反対 退は退席 ※議長は採決に加わらない。



一般質問

社会・暮らし	質問者	農業	質問者
多様性を認め合う社会の実現	太田(陽)	クマから市民の生命と農作物を守るために P9	佐藤(耕)
これからの地域づくり P10	佐藤(政)	経済	質問者
物流業界の「2024年問題」とコロナ禍後の地域公共交通等のドライバー不足に伴う市民への影響 P10	渡邊	令和6年度当初予算における商工会の要望 P10	安孫子
健康・福祉	質問者	防災	質問者
フレイルチェック事業	太田(芳)	大地震を経験し、本市の備えは P8	太田(陽)
児童虐待について	月光	能登半島地震の教訓と今後の取り組み P9	伊藤
いのち支える寒河江市自殺対策計画(案)	渡邊	教育	質問者
AEDを夜間も使用可能にすることについて P10	安孫子	中学生の部活動改革 P8	太田(芳)
子育て	質問者	学校教育 P11	荒木
保育施設のこれからについて P9	月光		

雨…市長答弁 鵜…教育長答弁



災害に備え、備蓄品の拡充を

太田陽子議員



元日に発災した能登半島地震、本市にも山形盆地断層帯が走っており、大震災が予想される。本市の備えなどどうなっているのか。備蓄品の整備や被災しても安心して暮らせる環境づくりが必要である。

鵜本市における災害時の備蓄品の整備や管理はどのようにしていくのか。

雨市では災害発生から3日間を想定した備蓄計画を定めておりますが、能登半島地震の被災実態等を踏まえ、今後、備蓄すべき品目や量が適切かどうか改めて検証していきます。避難所が長期化した場合の食事提供など、どのように考えているのか。

雨避難が長期化した場合、市が関係機関と連携して炊き出し等を実施することから、食料の安定的な供給や栄養バランスを考慮し、避難所間に格差が出ないよう配慮していきます。鵜木造住宅耐震化の現状と対策は。

鵜本市における木造住宅を含む住宅耐震化率は、直近の平成30年の調査では、86.0%です。耐震診断士派遣事業及び耐震改修計画に基づく工事に対する補助金を交付しております。



西部地区公民館の防災倉庫



録画映像はこちら



中学校の部活動はどう変わる

太田芳彦議員



休日の部活動が段階的に地域のクラブ活動に移行する。この取り組みは、過去にはなかった大きな改編であり、地域や子供たち、保護者からも不安の声が上がっている。鵜どのような背景から中学生の休日の部活動が休みになるのか。

鵜少子化の進展等により部活動の維持が課題となり、国から「持続可能な部活動」と「教師の負担軽減」を目指す方針が出されたことから、休日の部活動は行わないこととなります。

鵜なぜ部活動改革が必要なのか。当然、目的というものがあってのことだと思うが。

鵜将来にわたり、生徒が自ら望むスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことのできる環境づくりを整えること、また、教員の時間外勤務時間を削減することを目的としています。

鵜地域クラブ活動に移行してどんなメリット・デメリットが生じるのか。

鵜メリットとしては、学校部活動の種目に限らず、自分の好きな競技や活動を選択することができると。デメリットとしては、活動費用が必要となること等があります。



ソフトボール大会風景



録画映像はこちら



保育施設の入園は 地元優先にすべき

月光裕晶 議員

山形県は待機児童ゼロと言われているが、希望した施設に入所できずにいる保育児童は多くいて、その子たちは待機児童にカウントされていない状況だ。

岡本市の保育児童は何人いて、その後どういった選択をしたか。

令和6年度に、希望する保育施設に入所できなかった児童は37名おり、うち22名は希望外の保育施設に入所、14名は幼稚園等に入所、1名は家庭内保育を選択しました。

岡他地区の児童が入園できて地元の児童が入園できていない状況は改善するべき。

入所施設を決める際には、保護者の就労時間等を基本点数とし、加算項目の一つとして学区内であることを採用しておりますが、希望施設に入所できるよう努めていきます。

岡特殊な事情がある家庭には面談するなどといった体制が必要ではないか。

入所の受付に際しては、障がいの有無等の特殊事情について保護者に直接確認をしますが、特殊な事情をくみ取れるよう、聞き取り方法について検討していきます。



保育児童をなくす施策を



録画映像は
こちらから



能登半島地震の教訓 と今後の取り組み

伊藤正彦 議員

元日に発生し大きな被害をもたらした能登半島地震に鑑み、本市の現状と今後の取り組みについて伺う。

岡能登半島地震では断水等大きな被害が発生したが、本市の水道の現状は。

岡本市の水道管の耐震適合率は、全国及び県平均を上回っている状況です。計画に基づき着実に耐震化を進めながら、浸水及び老朽化対策にも取り組んでいきます。

岡災害発生時に頼りとなる消防団のさらなる充実についての考えは。

岡消防団の充実強化に向けた実践的な訓練で団員の資質向上を図るとともに、やりがいを持って活動できる環境づくりに努め、また、機能別消防団の事例等も参考にしていきます。

岡能登半島地震から得られた教訓と今後の取り組みをどう考えるか。

岡家屋倒壊とライフライン寸断の印象が強く、住宅や水道管基幹管路の耐震化、安心して生活できる避難所の運営等、人命を最も重視し、ハード・ソフトの両面で対策し備えていきます。



過去には本市でも被害が



録画映像は
こちらから



クマから生命と農作物を守るために

佐藤耕治 議員

クマの出没は前年より3倍以上となっている。

散歩中にクマと遭遇した方や丹精込めた農作物の被害を受けた方々が、今後被害に遭わないためにも対策の強化が必要だ。

岡クマの出没区域が広域であるため、寒河江市で電気柵設置はできないか。

岡山形県では、地域でまとまって電気柵を設置する事業に対し100%の補助事業があり、本市でも利用実績があります。積極的な活用をご検討いただきたいと思います。

岡クマから人を守るための対策などの現状は。

岡日頃から市報やホームページにて注意喚起を行っており、目撃情報等があった場合は、警察署や消防、学校、保育施設、町会長等各所に連絡し、広報車や看板により周知しています。

岡ドローンを活用した被害対策はできないか。

岡ドローンや通信型カメラを使った実証事業の結果、一定の有効性は認められましたが、被害の多い中山間地では使用範囲が限られるため、今後の技術的な進歩などを注視し、検討していきます。



丹精込めたさくらんぼと
枝折れ被害



録画映像は
こちらから



本市の地域づくり の基本的な考え方

佐藤政人議員

本市では、これまで地域づくりを積極的に推進してきた。地域力や住民力を結集し知恵と勇気と行動力を発揮できる体制づくりを。

図今後の地域おこし協力隊の活用について、どのように考えているのか。

図現在は4名が活動しているところですが、新たな分野での活動を検討し、任期中の活動が充実し、任期終了後も寒河江市に定着できるような環境づくりに努めていきます。

図今後の集落支援員の活用予定は。

図集落単位で地域づくりのお手伝いをしていただくことは集落の維持と活性化につながるかと考えられるので、集落支援員の積極的な活用について地域と協議してまいります。

図令和6年度における地域づくり推進のための取り組みは。

図アドバイザー等の外部講師を招聘しワークショップなどを通して地域コミュニティの活性化と住民同士の交流促進を図るなど、地域づくり活動を更に支援していきます。



田代の雪明かり



録画映像は
こちらから



物流・公共交通業界の2024 年問題と人材確保対策

渡邊賢一議員

4月からドライバーの年間時間外労働時間が短縮され、人材不足から全国的に輸送体制が脆弱になってきている。さくらんぼの専用便は、さまざまなサービスが廃止され、料金値上げが行われた。

図流通体制見直しによるさくらんぼ等の鮮度低下と農業経営への影響は。

図物流業界では、働き方改革に対応した流通体制構築のため、荷主側（生産者）とも対話をしていく動きがあり、地元農協でも影響の出にくい流通体制を検討しています。

図地域公共交通等のドライバー不足に伴う市民生活への影響は。

図市民への影響等を踏まえ、事業者への支援のあり方を検討していくと共に、県や国全体の課題とも思いますので、必要に応じて対策を要請していく必要があると考えています。

図第二種免許取得経費の補助等で人材確保を。図市では、令和6年度に第二種免許取得経費の一部について支援予定であり、県の補助制度と併用することで実質的な負担をなくし、事業者の運転手確保を後押ししていきます。



寒河江駅前の
バス・タクシー乗り場



録画映像は
こちらから



AEDを24時間使用 可能に

安孫子義徳議員

日本では、7分に1人が心臓突然死で亡くなっている。救命には迅速な心肺蘇生と電気ショックが必要になり、このことからAEDが優れた効果を発揮できる。

図閉館した施設ではAEDが使用不可能、AEDを24時間営業のコンビニに設置へ。

図市内AEDの設置箇所数は、公共施設など67カ所で、24時間使用可の施設は寒河江警察署のみになっております。今後、コンビニへの設置などについて研究してまいります。

図救急車の到着に時間を要する地域にAED屋外保管ボックス設置への補助を。

図救急車の到着に時間を要する中山間地域の屋外保管ボックスの設置については、誤作動の対応などの課題も含め、地域との話し合いを行うなど検討してまいります。

図プレミアム商品券発行事業の経済喚起策はもう必要でないのか。

図商品券事業等の実施は市内経済の状況や県、市の施策動向を踏まえ、関係団体等のご意見をお聞きし、必要性やタイミングを判断し検討を進めていくべきものと考えています。



施設に設置しているAED



録画映像は
こちらから



小中学校教育

荒木春吉議員

2月下旬と3月上旬の
毎日新聞、田原総一朗の

「日本の教育 問題は何だ!」ではNPO法人「あなたのいばしょ」理事長大空幸星さんのインタビューが載っている。国内の30万人の不登校問題を語っている。

図コミュニティスクールの活動内容は、

図陵南中のスクールボランティア募集への支援や南部小の「南部フェスタ」への支援等があります。今後も、学校と地域の連携・協働の推進について支援を行っていきます。

図学力向上支援員と特別支援教育支援員の活動状況は、

図学力向上支援員は、通常学級において学習指導の補助を行い、特別教育支援員は、特別支援学級等において、特別な配慮を要する児童生徒の学習や生活の支援を行っています。

図不登校児童生徒対応策は、

図寒陵スクールの充実に加え、登校しても教室に行けない、別室登校の生徒の指導支援を行う教育相談員を3中学校に新たに配置し、教育相談機能の強化を図っていきます。



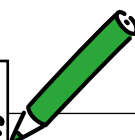
コミュニティスクールで
衆知結集



録画映像は
こちらから



議会日誌



寒河江市議会はさまざまな分野について日々調査・研究を行っております。

今回は総務産業常任委員会および厚生文教常任委員会が実施した意見交換会の様子をお伝えします。



総務産業常任委員会の
意見交換会

総務産業常任委員会

総務産業常任委員会では、本市農業や新規就農者への行政支援等の在り方について意見を交わすために「寒河江市農業担い手の会」の皆様と意見交換会を実施しました。団体からは、行政から支援を受けるための窓口が煩雑であることや新規就農する際の設備投資、就農・規模拡大の際の農地の取得等に関する課題について意見が出されました。本委員会では、昨年度から集中的に農業施策に関する調査研究を行っており、いただいた意見を基に農業施策の改善に貢献できるよう取り組んでまいります。



厚生文教常任委員会の
意見交換会

厚生文教常任委員会

厚生文教常任委員会では、「寒河江市民生委員児童委員協議会」の皆様と意見交換会を実施しました。団体が抱える課題としては担当業務の多様化や業務の範囲が不明確であること、民生委員児童委員の役割について市民への周知が不足しているために訪問拒否といった問題が生じていること等が出されました。また、担い手不足の問題も発生しており、これは特に深刻なものであると感じました。3月19日、右記の問題点のほか委員会内で検討した事項を担当課である福祉国保課へ伝達しました。今後も議会として課題改善のため取り組んでまいります。

より近くに。 時代に合わせた発信

寒河江市議会では、SNSによる情報発信を行っています。

いいね！やフォロー、よろしくお願いします。



市議会ホームページを 見てみませんか

寒河江市議会では「開かれた議会」を実現するため、ホームページで議案書等の公開や本会議等のインターネット中継を行っています。市議会の活動や市政の状況を知ることができますので、ぜひご活用ください。

ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

○議会事務局
0237-85-1899



寒河江市議会
ホームページ



6月定例会の日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
5/19	20	21	22	23	24 招集告示	25
26	27	28 請願・陳情 締切日	29 議会運営委 員会	30	31	6/1
2	3 本会議 (議案説明)	4 議案調査日	5 議案調査日	6 本会議 (一般質問)	7 議案調査日	8
9	10 本会議 (一般質問)	11 議案調査日	12 議案調査日	13 本会議(質疑) 予算特別委員会、 委員会・分科会	14 委員会・分科会	15
16	17 事務処理日	18 事務処理日	19 事務処理日、 議会運営委員会	20 予算特別委員会、 本会議(採決)	21	22

傍聴を希望される皆様へ

開会時間はいずれも午前9時30分です。日程が変更になる場合や傍聴をご遠慮いただく場合があります。

請願・陳情の締め切り

6月定例会の請願・陳情は「5月28日（火）正午まで」に議会事務局へご持参ください。

CLAAP IN SAGAEを見学



CLAAP IN SAGAE（クラッピンサガエ）のグランドオープンに先立ち、内覧会に参加しました。子どもたちの「アソビ」や「マナビ」のためのさまざまな工夫がなされていました。笑顔あふれる施設となることを議員一同楽しみにしています。

編集後記

議会広報委員会 荒木 春吉

能登半島地震お見舞いと小紙精読を申し上げます。昨秋の10月5日に東ソーアリーナであったミジンコ博士坂田明トリオの演奏を聴いた。映画「ひまわり」の主題歌と谷川俊太郎詞武満徹曲「死んだ男の残したものは」の2曲が印象に残った。戦火に哭くのはいつも老人、子ども、女と決まっています。世の中では老人は図書館、子どもは将来と呼んでいます。か弱きものは大切にしたい。サクソ奏者の坂田氏はミジンコを眼の中に入れても痛くないほど可愛がる小動物愛護者の顔も併せ持っています。小動物と植物を愛で、本市の自然を眺めて編集術の充実に努めます。